

NEWS LETTER 63

VOL. 63
TAKE FREE

News Letter

vol.63

2015年12月31日発行

宝塚大学 東京新宿キャンパス 東京メディア芸術学部 | 大学院 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7丁目11番1号
TEL:03-3367-3411 FAX:03-3367-6761 E-Mail:tokyo@takara-univ.ac.jp



イラストレーター 北見隆 × 画家 夢島スイ
初個展開催記念 師弟対談

卒業生 Interview!!
幸奈ふなさん

NEWS LETTER 編集委員おすすめ!
神社巡り

講師 Interview !
吉田光彦 講師

リレーマンガ
『私達の大学生活はまだ始まったばかり。』 第9話

HOT TOPICS

なりたいたいわたしに近い大学。

都心のキャンパスだから
発信する場がいっぱい!

社会に 近い。



先生は第一線で活躍する
現役クリエイター

教員に 近い。



各沿線の新宿駅から
歩いてすぐ

新宿駅に 近い。



各沿線
新宿駅から
徒歩約5分!

学びの特徴

現役クリエイターによる指導のもと、領域の枠を超えて学べるカリキュラムで一人ひとりに合わせた学びを実現!

POINT 1

現場で生きる教育を実践
先生=クリエイター

POINT 2

+αの学びが力になる
選べるカリキュラム

POINT 3

きめ細やかな対応が可能
少人数制の授業



2月20日(土) ▶ 2月21日(日)

開場時間 10:00-17:00
宝塚大学東京新宿キャンパス 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-11-1
入場無料 特設サイト URL: takarazuka2016.jimdo.com

- JR「新宿」駅(西口)から徒歩約5分
- 都営大江戸線「新宿西口」駅から徒歩約3分
- 地下鉄丸の内線「新宿」駅から徒歩約4分
- 西武新宿線「西武新宿」駅から徒歩約4分
- 小田急線「新宿」駅から徒歩約5分
- 京王線「新宿」駅から徒歩約5分
- 都営新宿線「新宿」駅から徒歩約5分



初個展開催記念 師弟対談

画家として活動する夢島スイが作家として初の個展を開催。在学中の恩師であった北見教授と、個展開催に向けて対談！



自分が辛いと思った気持ちをむしろバネにして作品を生み出したい

北見 なぜこの大学に入ってイラストレーション領域に入学したの？

夢島 自己表現ということで絵を描いていたんですけど、絵で食べていくためにはイラストレーションがいいかな、と思いました。友達が宝塚大学に見学に行くけどどう？と言われて、そのときに北見先生の話聞いて入学を決めました。イラストかファイナーアートで方向性を悩んでたんですが、その両方を学べることができると思ってたんです。

親はすぐにも働いてほしいと思ってる中で、絵をやることへの責任感も少しありました。生きていく上で大切な、仕事の仕方を学べるとも思いましたね。情報社会の中で、自分の軸をブラさずに生きていけること。アナログを大切にしながら、デジタルで生かしていく方針も好きでした。

北見 今はイラストレーションじゃなくて、画家でいいこうと思ってるの？

夢島 そうですね。やっぱり絵描きとして活動していきたいと思っています。線引きは「自発的につくる」のか、「他者に言われてつくる」のか、ですかね。他者のニーズに応えつつ、自分を表現できてアートの昇華することができたら最高だと思っています。

北見 表現者の道って経済的にも社会的にも何かと大変だね。

夢島 身内からも反対されたこともあったん



ですが、絵を描くことしか今までしてこなかったし、1つ打ち込んだきたものを続けるのが大切だと思いました。自分の中で経済的な目標も立てて、そこに向かって自発的に行動していくことが重要だと思って。もともと引つ込み思案だった自分を変えたいという気持ちもありました。自分を見つめなおして、自分が辛いと思った気持ちをむしろバネにして作品を生み出したい。それを見て誰かが共感してくれたり、誰かの琴線に触れたらいいなと思っていました。難しい道だとは分かっていたんですけど、情熱がなにより後押しをして、この道に足をふみいれていたのかもしれません。

北見 素晴らしい言葉だね。誰もが絵描きとして食べていける保証がない中で、作家活動をしていくという覚悟は、不安でそうは持てない。同世代の人に向けた発言として、とても重みと説得力がある。ぼくみたいな大人が言っても若い人になかなかと伝わらない(笑)。

イラストレーションでも、ファイナーアートでもいける自分でありたい

夢島 先生のいうことだけを聞いて、ご飯が



食べられる画家になれるわけじゃないんですけど、自分で食べていける「術」を考えることが必要ですよ。肩書きで食べていくんじゃないかって、イラストレーションでもファイナーアートでもいける自分でありたいです。

北見 ぼくも前に取材で肩書きを「芸術家」って書かれたことがあって、うわあ、恥ずかしい！って思ったことがあったね。人生の全てを芸術に捧げている訳ではないし、芸術家を自称するってのもどこかかわいかわい(笑)。夢島さんは描き手として、今後どんな表現者でありたい？

夢島 一番はヘイトアートにならないこと。自分が嫌いなものをアートにしない。純粋な気持ち、思っていることをアートにしていきたいです。絵描きとしての表現者という意識を持って、イラストレーターだけに留まらずに生きていきたいです。

北見 今回初個展を開催して大変だったことはある？

夢島 1つ1つの作品のクオリティを、どこまでこだわってやり抜き完成させるかにけっこう悩みました。けっこう筆を大きく走らせるタイプなので、まだまだ細部ができていない感じがします。

学生時代の友達は一生の財産

北見 個展は開催までの時間や展示するスペースの制約もある。制約があることが逆に表現者にとって、鍛錬の場になる場合もあるよね。

若い時期にやる個展と多少安定してから開催する個展では、目的も見せ方も違ってくると思う。イラストレーターによっては編集者とかデザイナーに作品を見せたら、言わば営業優先の展示になってしまう人もいるけれど、お客さんはわざわざ時間を割いて見に来てる展示しななくてはいけないと思う。「絵を見て元気が出た」とか、「家に帰って絵が描きたくなった」とか感想を言われるのが、ぼくは一番嬉しい。

ぼくの最初の展示は、大学卒業2年目にクラスメイト3人で行ったグループ展だったんだけど、そのときに描いた作品がデビュー作になったし、そのきっかけも別のクラスメイトが作ってくれた。学生時代の友達は一生の財産だと思うので、今在学している学生たちにも友人を沢山作って欲しいと思う。

夢島 北見先生に出会って、もっと絵が好きになりましたし、絵を仕事にしようと思えました。これからは絵を描くことを続けていきたいと思っています。ありがとうございます。



《個展情報》
第一回・夢島スイ 個展
 「わたしの小さな棺-My Little Coffin」
 2016年2月6日(土)~2月11日(木) 会期中無休
 11:00~19:00 (最終日 17:00まで)
 銀座 画廊 スパンアートギャラリー
 東京都中央区銀座 2-2-18 西歌ビル
 tel. 03-5524-3060

北見隆
 イラストレーター。武蔵野美術大学産業デザイン科卒業。
 装丁・挿画：赤川次郎『三毛猫ホームズ』シリーズ、辻村深月『名前探しの放課後』著作：『夢から醒めた夢』他
 宝塚大学東京メディア芸術学部イラストレーション領域教授

夢島スイ
 画家。聖女的でポエティックなメイデンたちと・どこまでも勇敢でメランコリーな革命者と共に”を題材に、油絵を中心に画家として活動。2012年のグループ展を皮切りに、様々なグループ展に出展している。
 2012年 宝塚大学 東京メディア・コンテンツ学部(現東京メディア芸術学部) イラストレーション領域卒業

卒業生 Interview!!



KADOKAWA ×ディアファクトリー
月刊コミックアライブにて
2015年11月から 新連載スタート
あらがみ ギフトワールド
「新神さまの異能世界」

Profile

幸奈ふな

千葉県生まれ。埼玉の山村学園高校を卒業。
宝塚大学 東京メディア芸術学部 マンガ領域
を卒業後、2014年11月に月刊ドラゴンエイ
ジ「魔法使い候補生と魔王さま」で漫画家
デビュー。

——小さいころから漫画家になろうと
思っていましたか？

漫画にのめり込んだのは小学5年生のときでした。ラーメン屋で「ポケットモンスタースペシャル」を読んだのがきっかけです。（小学校で流行っていた）小学館コミックちゃお、真面目な漫画だと「火の鳥」なんかも読みました。それから漫画は毎日のように読むようになり、自分でも絵を描くことを始めました。でも、将来漫画家になろうとは思わなかったですね。なんだか大変そう、と漠然と思っていましたから。絵を描き始めたのも実はパソコンからで、父がSEの仕事をしていて小学生のときからパソコンを渡されていました。流行り物が好きな父はPhotoshopのソフトをパソコンに入れていて、そのソフトを使って絵や漫画を描いていました。当時、小学校の友達でパソコンを使って絵を描いていたのは私だけ？と思うぐらい、周りに同じことをしていた人はいなかったです。

中学に入っても漫画は読み続けていたし、描き続けていました。自分の好きなことしかしてこなかったですね。周りの気にとらわれることもなく、すくすくと漫画人に育っていったと思っていました（笑）。高校では漫画イラスト部に所属して、毎日漫画を描いて、文化祭で出品するための作品を描いていました。男性向けの少年系漫画

を描いていました。今でこそ「コミケ」がありますが、高校の文化祭もコミケのようなものでしたね。高校生になっても、漫画家になろうとは思ってませんでした。

——なぜ宝塚大学に入学したのですか？

親からは専門学校は薦められず、とりあえず大学に進学しようと思っていました。幼少期から漫画ばかり描いていましたし、漫画系のイラストを描きたいとずっと思っていました。宝塚大学以外にも、漫画系イラストが描ける大学はいくつかありましたが、せっかくだから東京で学びたかったですし、マンガ領域という専門分野に入学できるのはよいと思いました。今まで漫画ばかりに集中してきたからこそ、さらに多くの時間を漫画に充てられると感じましたね。

——入学してどうでしたか？

松本零士先生の講義はとても楽しく、勉強になったことを覚えています。1年生のときは週一で講義があつて、トキワ荘の話とか、今までのたくさんの経験談が聞けました。今も昔も第一線で活躍している漫画家さんの話を聞けるのはとても貴重です。漫画を描く技術は今まで独学でやってき

——今後の人生は？

漫画家になろうと思ったのは、宝塚大学に入学したからです。漫画が好きでいつも描いていて、描き続けられる自分が自然といました。先生から「漫画家になったほうがいいよ」と言われてから自覚するようになったと思います。漫画家になって思うのは、学生時代に漫画家のことを全然理解していなかったな、と感ずることです。どうやって漫画家は食べていっているのか、どうやって仕事をして、出版社は社会に漫画を出しているのか。そういったことをまったく調べてこなかった。もし漫画家を目指す人がいたら、「漫画家」という職業そのものを調べることをオススメします。漠然と自分が高校生まで抱いていた、「なんか漫画家って大変そう」というイメージが少し変わるかもしれません。

今後も漫画を描き続けて、アニメ化することが当面の目標です。自分が描いている「萌え系漫画」は今後も続くと思うけど、その時代に合わせて作風は変わっていくと思います。読者の9割が男性読者なので、男性の変化によっても漫画が変わっていくと思うんです。時代に合った、でも自分らしい作品をこれからも描き続けたいと思います。

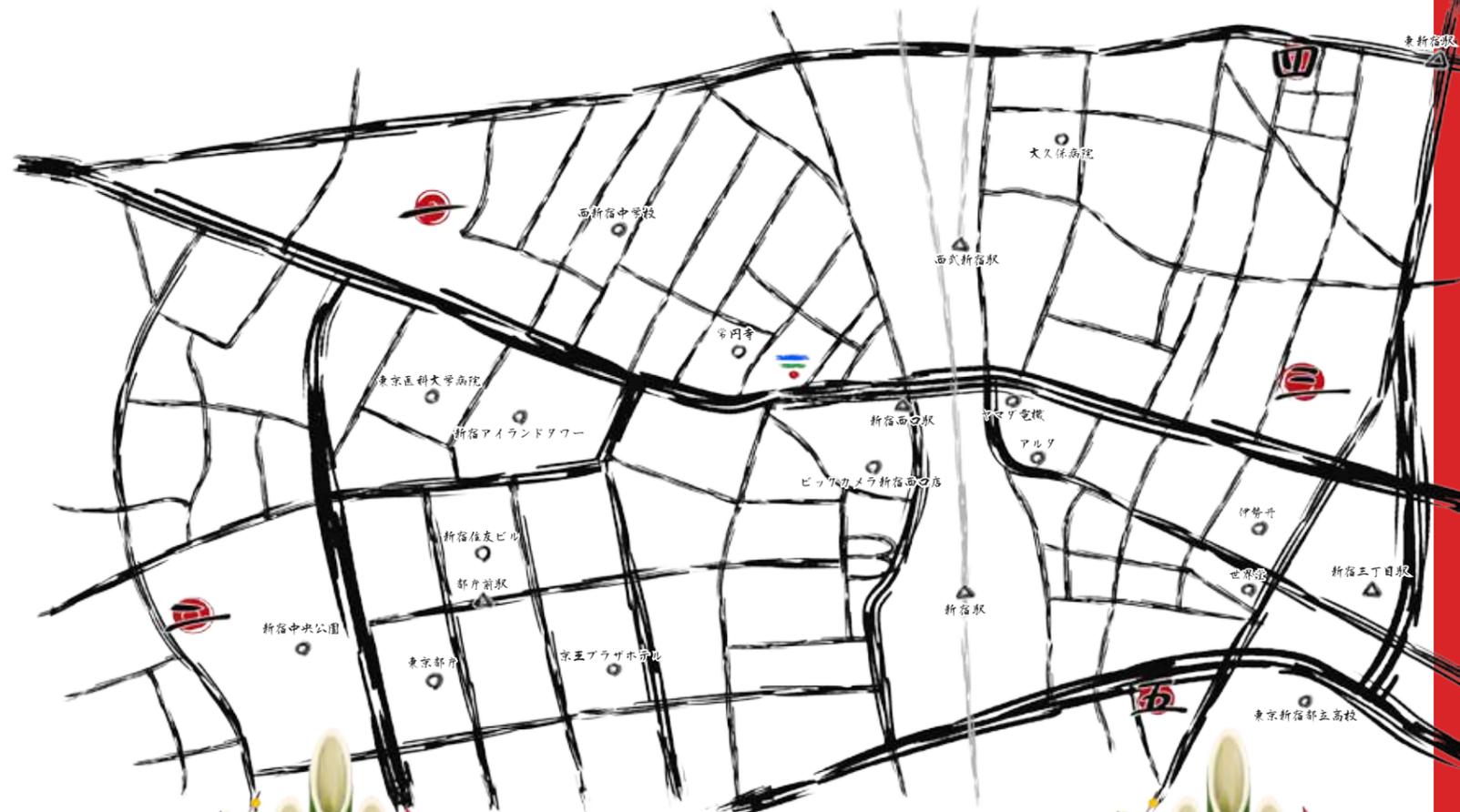


NEWS LETTER 編集委員おすすめ!!

神社巡り



あけましておめでとうございます！ついに2016年に突入しましたね。
2016年第1回目の新宿企画では、
1月といえば『お正月』！お正月といえば『初詣』！
ということで、大学周辺の神社をご紹介します。



謹賀新年



能野神社

住所
東京都新宿区西新宿2-11-2

年号
応永年間(1394年~1428年)

祭事
1月1日 歳旦祭
2月3日 節分祭追難式

主祭神・ご利益
榊御氣野大神・伊邪那美大神
商売繁盛・厄払いなど

多くのご利益があり、由緒正しい神社です。新宿中央公園内にあり散歩がてらお参りするのにも良いですね！



成子天神社

住所
東京都新宿区西新宿8-14-10

年号
延喜3年(903年)

祭事
神前式
お宮参りなど随時受付中

主祭神・ご利益
菅原道真公
学業成就・合格祈願など

本殿の他にも様々な神様も祀っており、歴史はあれど比較的最近運営された神社です。HPもお洒落！



花園神社

住所
東京都新宿区新宿5-17-3

年号
天正18年(1590年)より以前

祭事
1月1日 元旦祭
8日 湯花祭
12日 成人式
2月3日 節分祭追難式
11日 初午祭
11日 建国祭

主祭神・ご利益
台福魂命 日本武尊 受持神
商売繁盛 厄除開運など

定期的なお祭りや催しものも多く、新宿の街の中心ということもあり新宿でも人気の神社です。取材日には舞臺市が行われており、普段はお目にかかれないうちや着物などが売られています！



五雷電稲荷神社

住所
東京都新宿区新宿4-23

年号
創建年代は、不明

祭事
受持神
商売繁盛

新宿4丁目の氏神。昭和3年花園神社に台祀されました。



四稲荷鬼王神社

住所
東京都新宿区歌舞伎町2-17-5

年号
天保2年(1831年)

祭事
1月1日 お正月
2月3日 節分

主祭神・ご利益
宇賀能御魂命、鬼王権現
諸病平癒

「鬼王」という名のある社々は全国でこの神社のみだそうです。三が日は特別に社殿の中に立ち入ることが出来ます！

講師 Interview!

吉田光彦 講師



——普段どんなお仕事をされていますか？

イラストレーターとして活動しています。40年前に「ガロ」という漫画雑誌で漫画家デビューしました。1枚の絵では表現しきれない部分を、漫画で表現しています。ネームやコマ割など、イラストでは表現できないことが漫画にはありますから。

もうかなり昔の話になりますが、大学時代は油絵をやっていたんです。油絵という純粹絵画って、展示の場所も限られてきますし、当時からマスメディアでの仕事に憧れていたもので、油絵を描いているだけでは、仕事はこないと思っていました。表現と仕事の幅を広げるためにも、版画をやり始めました。その作品をもって、学生時代からいろいろな出版社に売り込み行って、営業したんです。その甲斐あって、大きい出版社から本の挿絵とか口絵の仕事をしていただけになりました。イラストレーションの仕事をするために、いくつもの絵の表現ツールをもっていたのは強みだったと思います。当時は小説雑誌の表紙やイラストを描くことが多かったですね。

大きな出版社の本の仕事をするにこだわっていた理由は、同じ時間軸でたくさんの人に見てもらいたいという気持ちがあったからなんです。当時からペンネームは使わずに本名で漫画、イラストを描いていました。多くの部数が印刷される全国の書店に並んでいきますよね。どこかの書店で「吉田がんばっているな」と思ってくれる同級生や仲間たちに届けられたかった。ふいに届く手紙みたいなもので、私の絵を見て思い出ししてくれたら嬉しいなあ、と思います。

——宝塚大学ではどんな授業をされていますか？

宝塚大学で授業をやるのか、と北見先生からお誘いいただいたのがきっかけです。大学で講義することは今までなかったのですが、新鮮でしたし引き受けることにしました。現在はマンガ領域、イラストレーション領域で講義をしています。

マンガ領域ではペン画表現研究という授業をやっていて、空気遠近法（大気がもつ性質を利用した空間表現法）、という画法を基本として指導しています。このテクニックを徹底的に身につけるとイラストレーションも漫画も表現できる幅が広がります。

イラストレーション領域では挿絵表現という講義をしています。挿絵課題は、短編小説を読んで、その物語に合った挿絵を描いてもらいます。自分にあつた題材を使って絵を描いてもらう。イラストレーターの仕事そのままを体験してもらって、イラストを描くときに考えること、描き方など実践を通して教えています。

——授業で心がけていることはありますか？

学生時代はとにかく学習期間だと思っているので、いろいろ失敗を恐れずに挑戦した絵を描いてほしいなと思っています。自分に対する挑戦ですよ。失敗してもいいから思うように描いてほしい。最近は素直でお行儀のよい学生が多いなという印象があります。私が今まで身につけてきた技術を惜しげもなく教えています。自分が学生時代だった頃を思い出すと、すごく早い段階でよい絵を描けるようになってくると思うんです。

絵は性格が本当に出ます。最近は、おとなしい絵が多いです。線を丸ペンだけで描いている学生がいますが、1つのツ

Profile

漫画家、イラストレーター。岩手県盛岡市出身。多摩美術大学卒。1975年に「ガロ」8月号から『殺者（ボクサー）』で、デビューする。



吉田先生が携わってきた作品たち

——学生に期待することはありますか？

イラストを仕事としてこれから一線で活躍することもとても大切だけど、自己表現できる幸せをかみしめてほしいと思います。あなたの感情を絵にぶつけてほしい。絵が描けること、表現できる技術があることは、精神上とてもよいことだと思います。絵を描くことをやめないでほしい。持続すること、諦めないこと。卒業してどんな仕事をしていても、絵を描き続けることで見えてくるものがたくさんあると思います。これから大学に入ってくる人たちも、今から存分に絵と自分に向き合ってくださいね。



日本デザイン学会秋季企画大会でポスター発表

11月21日に東京藝術大学上野キャンパスで開催された、日本デザイン学会秋季企画大会で、シンガーソングライター町あかりさんのプロモーションプロジェクト、「アーティストプロモーションプロジェクト」について本学2年生篠崎千香さん(和洋国府台女子高校出身) 増田結衣さん(植草学園大学附属高校出身)がポスター発表を行いました。



HOT TOPICS



町あかり × 宝塚大学コラボ iPhone アプリ「町たたき」好評配信中!

シンガーソングライター町あかり × 宝塚大学 東京メディア芸術学部ゲーム領域の学生とのコラボによる iPhone アプリ「町たたき」がリリースされました。

町あかりさんの「もぐらたたきのような人」にちなんだもぐらたたきゲーム!色の切り替わりに注意して間違わないようにハイスコアを目指しましょう!スコアに応じて町あかりさんの限定ボイスが聞けます。

アプリ配信元の JetGameLab は、UI デザイン (ユーザーインターフェイスデザイン)/UX デザイン、アプリ開発を行う株式会社 JETMAN (代表取締役 井上幸喜(ゲーム領域教授)) がサポートするレーベルです。

ゲーム開発者育成のための、企画から販売、広報までを学生に体験、後進育成のためにゲームの売上金で開発環境を整えていく新しい循環型の取り組みです。



卒業生グラフィックデザイナーがゲスト講演



渡邊准教授が担当する「デザイン概論II」において、宝塚造形芸術大学(現宝塚大学)造形学部産業デザイン学科卒業生、川野里美さんをゲスト講師として招き「グラフィックデザイナーのお仕事」としてご自身の制作した案件をもとにグラフィックデザインに関わる様々な仕事についてお話しいただきました。

川野さんが制作した身近な大型店舗のほか、商品パッケージ、イラストレーションなどのデザイン制作秘話に学生たちも大変興味を持ったようです。



町あかりさん主催イベント「あかりちゃんまつり」に学生が参加



シンガーソングライター町あかりさん主催のイベント「あかりちゃんまつり」に本学デザイン表現研究室の学生たちがゲストとして出演しました。

本学部デザイン表現研究室と町あかりさんの芸能プロダクション(株)アワーソングスでは産学連携事業「アーティストプロモーションに関わるデザイン」として、様々なメディアでデザイン制作を展開しています。



自治会主催のクリスマスパーティを実施



自治委員会が企画する本学恒例のクリスマスパーティが、12月18日(金)、賑やかに開催されました。特設ステージでは、軽音サークルのライブやコスプレサークルのダンスパフォーマンスを実施。豪華景品の当たるプレゼント抽選会も盛り上がり、会場は外の寒さを忘れるほど熱気に満ちていました。



竹内一郎教授 作・演出の公演「沖縄の火種」、盛況裡に終わる

マンガ領域の竹内教授が代表を務めるオフィスワンダーランドの第40回公演「沖縄の火種(ウチナーヌウチケビー)」が、池袋のシアターグリーン Box in Box THEATERにて上演されました(12月9日~13日)。

同公演は太平洋戦争終了後の沖縄での「戦果アギヤー」と呼ばれる盗賊団を中心に当時の沖縄の人々の生き様を描いたものです。なお、本公演のチラシイラストはイラストレーション領域の城芽ハヤト講師によるものです。



■デッサン講習会、 進学相談会

1/30

午前中にデッサン講習会、午後に進学相談会を実施

■入試情報

一般 第1期

出願期間：1/12～1/29

選考日：2/7

■第6回 宝塚大学 東京メディア・コンテンツ学部 卒業制作展

2/20～2/21

開催時間：10:00～17:00

レセプションパーティ：2/20 18:00頃開場予定

東京メディア
芸術学部の
これから！

■イラストレーション領域5期生 卒業制作展 『彩能』

1/23～25

開催時間：11:00～20:00

場所：デザインフェスタギャラリー原宿
EAST 201,202



→→→ 連載 →→→

入試課金澤のおすすめ！

新宿スイーツ食べ歩き

事務員の金澤が大好物であるスイーツをピックアップし、編集の小野寺と松原が皆様にお届け！

今回は「日本一高い、日本一うまい」と謳われる花園万頭！

☆感想(^◇^)

老舗が生み出す気品溢れる甘味は、特にお土産に重宝されること間違いなしです。



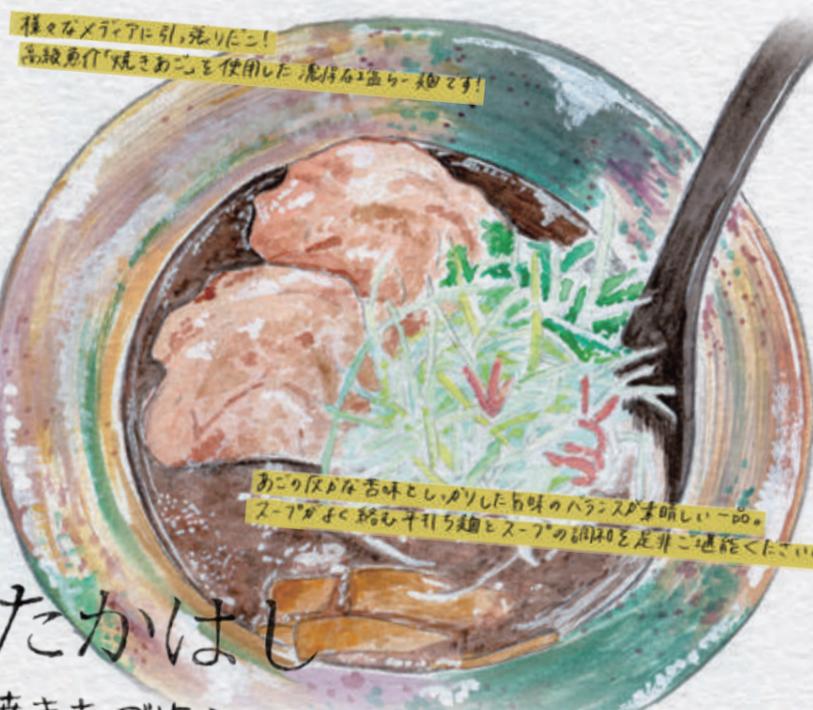
東京新宿 花園万頭

花園万頭 本店 東京都新宿区新宿5丁目16-15



新宿ラーメン巡り

これは院生の小野寺が自身の大好物であるラーメンを求め新宿を巡り、独断と偏見で選んだラーメンを食べては描くという企画である。



焼きあげ塩らーめん
たかはし

東京都新宿区歌舞伎町1丁目27-3
KKビル1階
03-6457-3328
11:00～5:00



小野寺真央
1992年12月27日生まれ。
宮城県気仙沼市出身。東京都北区在住。
2015年 宝塚大学 東京メディア・コンテンツ学部
メディア・コンテンツ学科 卒業
現在、メディア・造形研究科 修士課程1年。
好きな食べ物、ラーメン。

たかはし
焼きあげ塩らーめん (800円税込み)

編集後記

新年あけましておめでとうございます。今年のNEWS LETTERは昨年よりもっとパワーアップすることを目標に頑張ります！みなさまはもう初詣には行きましたか？編集部では一足先に神社特集で取材に行つて参りました。都会の喧騒の中に佇む神社はどこも静かでいいものです。鳥居や狛犬も神社ごとに個性があつて発見が多かったです。稲荷鬼王神社や熊野神社には珍しい狛犬がいました。どんな形かはぜひあなたの目で確かめてみてくださいね！



NEWS LETTER 編集部

Editor 金澤英樹 (本学職員)
ミネシゴ (フリーライター)
Assistant Editor 爲谷愛美 (本学職員)
Art Director 渡邊哲意 (本学准教授)
芦谷耕平 (本学講師)
小野寺真央 (大学院1年)
Designer 有馬ゆずか (4年)
河野真美 (4年)
高田佳奈 (4年)
中田亜花音 (4年)

Assistant Designer 松原麻友 (2年)
石原亜矢子 (2年)
表紙イラスト しょーこ (4年)
リレーマンガ 作画 塚本遠 (3年)

